

2024 年 4 月 1 日

利用者みなさま

図書館長

暴風警報発表時の図書館臨時閉館措置について

尾張東部地域または同地域のいずれかの市町村に「暴風警報」または大雨、暴風、暴風雪、もしくは大雪に関する「気象特別警報」が発表された場合の図書館臨時閉館については、以下の措置に従います。

なお、警報が発表されていない場合でも、気象状況が時間の経過とともに悪化し、数時間後には警報の発表が十分予測される時は、臨時閉館することがあります。

	開館時間	
	9 : 00 ~ 22 : 00 9 : 00 ~ 20 : 00	10 : 00 ~ 17 : 00
午前 7 時より前に解除の場合	通常どおり開館	
午前 7 時以降午前 11 時より前に解除の場合	午後 1 時より開館	
午前 11 時以降午後 2 時より前に解除の場合	午後 4 時より開館	終日閉館
午後 2 時以降に解除の場合	終日閉館	
開館以降に発表された場合	大学の指示による	

※臨時閉館日が保管期限日となっている予約資料については、期限を延長し、翌開館日まで保管します。ただし、MyLibraryでは保管期限日を延長したことは表示されません（保管期限日に「棚取消」と表示）ので、貸出・返却カウンターまでお申し出ください。

以上

「南海トラフ地震臨時情報」※が発表された場合の臨時休館措置について

「南海トラフ地震臨時情報」の後にキーワードを付記して「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」等の形で情報が発表された場合の図書館臨時休館については、以下の措置に従います。

「南海トラフ地震臨時情報」に付記されるキーワード	発表に伴う臨時休館等の措置	発表解除に伴う臨時休館等の措置
調査中 「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」が開催された場合に発表される。	①発表があった場合でも、平常通り開館。	
巨大地震警戒 想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価された場合に発表される。	①開館前に発表があった場合は臨時休館。 ②開館以降に発表された場合は、速やかに臨時休館。	解除された日の翌日から平常通りに開館。
巨大地震注意 ・監視領域内において、モーメントマグニチュード7.0以上の地震が発生したと評価された場合（巨大地震警戒に該当する場合は除く）に発表される。 ・想定震源域内のプレート境界面において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価された場合に発表される。	大学の指示に従い臨時休館することがあります。	

なお、臨時休館日が保管期限日となっている予約資料については、期限を延長し、翌開館日まで保管します。ただし、MyLibraryでは保管期限日を延長したことは表示されません（保管期限日に「棚取消」と表示）ので、サービスカウンター（貸出・返却）までお申し出ください。

※「南海トラフ地震臨時情報」発表条件（気象庁Webページより）

- ・南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- ・観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

以上